



受賞情報

モーニングスター
 “ファンドオブザイヤー2021”

ESG型 部門
 優秀ファンド賞

グローバルESGバランスファンド (為替ヘッジなし)
 年2回決算型 愛称:ブルー・アース



Morningstar Award “Fund of the Year 2021”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスター株式会社※(現:ウエルスアドバイザー株式会社)が信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社※(現:ウエルスアドバイザー株式会社)並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

当賞は、国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2021年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスター※(現:ウエルスアドバイザー株式会社)が判断したものです。ESG型 部門は、2021年12月末において当該部門に属するファンド203本の中から選考されました。

※モーニングスター株式会社は2023年3月30日付で、SBIグローバルアセットマネジメント株式会社に社名を変更いたしました。現在、投資情報サービスおよび投信評価事業は同社の子会社であるウエルスアドバイザー株式会社で行っております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ESG投資とは

環境、社会、企業統治に配慮する企業を選別して投資を行なうことです。

E	環境 (Environment)	自然環境や生物多様性への配慮、環境汚染への対応、等
S	社会 (Social)	労働環境の改善、人権問題への対応、等
G	企業統治 (Governance)	経営の透明性、積極的な情報開示、等

ESG投資と投資リターンの関係

ESG投資により、ESG課題に取り組む企業へ資金が集まることで、持続可能な社会を支える事業が成長しやすくなります。ESGへの取り組みで高い評価を得る企業は、企業価値が向上しやすくなるほか、潜在的な不祥事のリスクが軽減されるため、長期的な投資リターンの向上が期待できます。



野村アセットマネジメントのWebサイトへのリンク

「グローバルESGバランスファンド」に関する動画を公開しています。

志プロジェクトの概要をご紹介します。

**商品説明
&
運用報告動画**

**志プロジェクト
寄附先一覧**

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

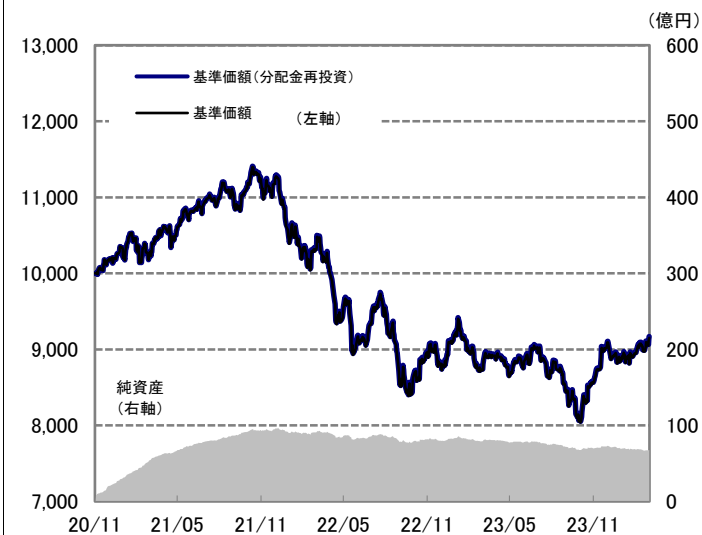


(為替ヘッジあり)年2回決算型の運用実績

2024年3月29日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

9,150 円

※分配金控除後

純資産総額

67.7 億円

- 信託設定日 2020年11月30日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則、5月、11月の各18日 (同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1か月	2.3%
3か月	0.6%
6か月	8.2%
1年	3.4%
3年	-10.7%

・騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

-8.3%

設定来累計

20 円

設定来= 2020年11月30日 以降

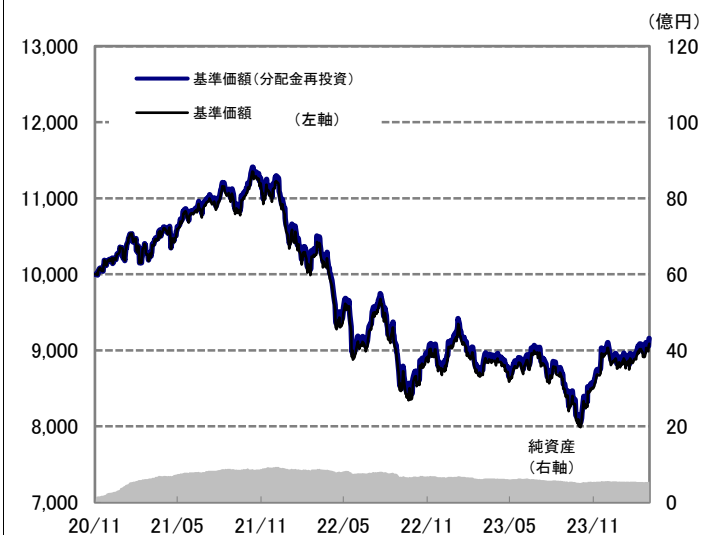
※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。 ※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

(為替ヘッジあり)隔月分配型の運用実績

2024年3月29日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

9,087 円

※分配金控除後

純資産総額

5.4 億円

- 信託設定日 2020年11月30日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則、1,3,5,7,9,11月の各18日 (同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1か月	2.3%
3か月	0.6%
6か月	8.1%
1年	3.3%
3年	-10.9%

・騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

-8.4%

設定来累計

80 円

設定来= 2020年11月30日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。 ※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

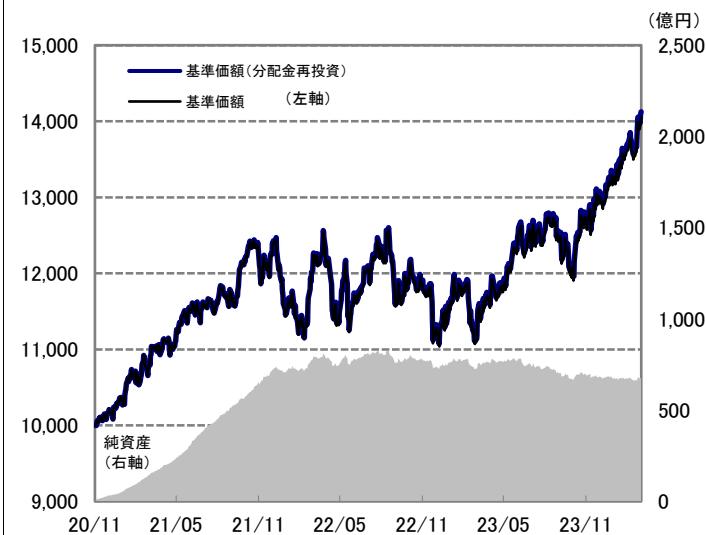


(為替ヘッジなし)年2回決算型の運用実績

2024年3月29日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

14,055 円

※分配金控除後

純資産総額

677.4 億円

- 信託設定日 2020年11月30日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則、5月、11月の各18日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1か月	3.2%
3か月	8.1%
6か月	12.9%
1年	22.6%
3年	29.5%

・騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2023年11月	10 円
2023年5月	10 円
2022年11月	10 円
2022年5月	10 円
2021年11月	10 円

設定来

41.3%

設定来累計

60 円

設定来= 2020年11月30日 以降

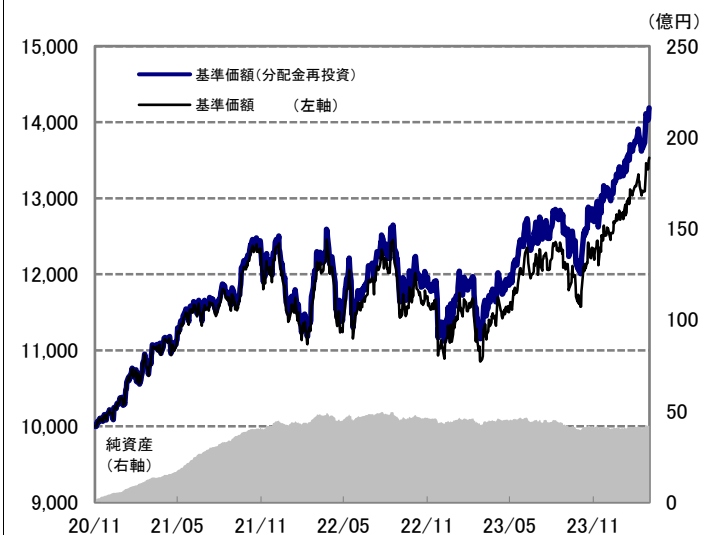
※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

(為替ヘッジなし)隔月分配型の運用実績

2024年3月29日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

13,532 円

※分配金控除後

純資産総額

42.1 億円

- 信託設定日 2020年11月30日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則、1,3,5,7,9,11月の各18日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1か月	3.2%
3か月	8.1%
6か月	12.8%
1年	22.5%
3年	29.7%

・騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2024年3月	45 円
2024年1月	40 円
2023年11月	45 円
2023年9月	40 円
2023年7月	40 円

設定来

41.9%

設定来累計

560 円

設定来= 2020年11月30日 以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの資産内容(各マザーファンドへの投資比率)

	基本投資比率	基本投資比率合計	(為替ヘッジあり)年2回決算型		(為替ヘッジあり)隔月分配型		(為替ヘッジなし)年2回決算型		(為替ヘッジなし)隔月分配型		
			投資比率	投資比率合計	投資比率	投資比率合計	投資比率	投資比率合計	投資比率	投資比率合計	
債券	米ドル建てESG先進国社債 マザーファンド	35.0%	50.0%	34.4%	49.2%	34.4%	49.2%	34.4%	49.1%	34.4%	49.1%
	米ドル建てESG新興国国債 マザーファンド	15.0%		14.7%		14.8%		14.7%		14.7%	
株式	ACI ESGグローバル小型株 マザーファンド	25.0%	25.0%	24.8%	24.8%	24.8%	24.8%	24.8%	24.8%	24.8%	24.8%
REIT	ACI ESGグローバルREIT マザーファンド	25.0%	25.0%	24.9%	24.9%	24.9%	24.9%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%
現金・その他		-	-	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%	1.0%	1.0%	1.1%	1.1%

(ご参考)各コースの基準価額騰落額の要因分解

【(為替ヘッジあり)年2回決算型】

	合計	小計	資産要因				為替要因等	信託報酬等	分配金
			先進国社債	新興国国債	小型株	REIT			
2024年1月	-181円	-124円	-21円	-22円	6円	-86円	-43円	-14円	0円
2024年2月	32円	78円	-31円	-5円	91円	22円	-34円	-12円	0円
2024年3月	208円	257円	39円	26円	102円	90円	-37円	-12円	0円
3か月累計	59円	211円	-13円	-1円	199円	26円	-114円	-38円	0円

【(為替ヘッジあり)隔月分配型】

	合計	小計	資産要因				為替要因等	信託報酬等	分配金
			先進国社債	新興国国債	小型株	REIT			
2024年1月	-182円	-124円	-21円	-22円	6円	-86円	-44円	-14円	0円
2024年2月	32円	77円	-30円	-5円	91円	22円	-33円	-12円	0円
2024年3月	205円	255円	39円	26円	100円	90円	-38円	-12円	0円
3か月累計	55円	208円	-13円	-1円	197円	26円	-116円	-38円	0円

【(為替ヘッジなし)年2回決算型】

	合計	小計	資産要因				為替要因等	信託報酬等	分配金
			先進国社債	新興国国債	小型株	REIT			
2024年1月	263円	-175円	-30円	-32円	12円	-125円	458円	-20円	0円
2024年2月	358円	120円	-46円	-7円	139円	33円	256円	-18円	0円
2024年3月	433円	392円	60円	39円	155円	139円	59円	-19円	0円
3か月累計	1,054円	337円	-16円	1円	306円	46円	774円	-57円	0円

【(為替ヘッジなし)隔月分配型】

	合計	小計	資産要因				為替要因等	信託報酬等	分配金
			先進国社債	新興国国債	小型株	REIT			
2024年1月	214円	-169円	-29円	-31円	12円	-121円	443円	-20円	-40円
2024年2月	345円	115円	-44円	-7円	134円	32円	247円	-18円	0円
2024年3月	372円	379円	58円	38円	149円	134円	56円	-18円	-45円
3か月累計	931円	325円	-15円	1円	295円	45円	746円	-55円	-85円

*上記の要因分解は、一定の仮定のもとに野村アセットマネジメントが試算したものであり、直近3か月の基準価額騰落額の要因を円貨にて表示しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

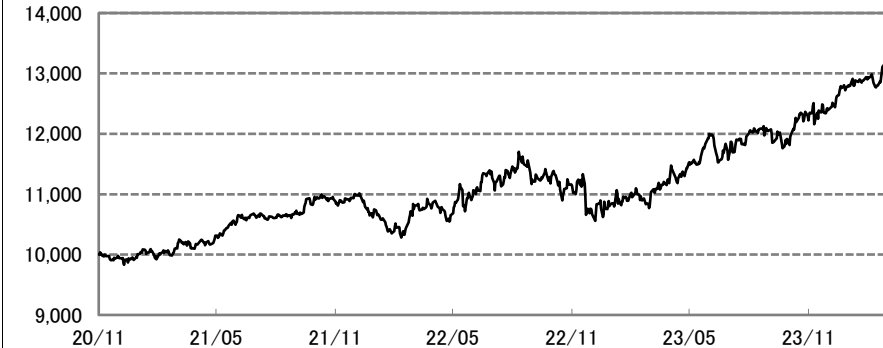


「米ドル建てESG先進国社債 マザーファンド」の運用実績

2024年3月29日 現在

基準価額の推移

*当ファンドの設定日前日=10,000として指数化:日次



*当ファンドの設定日とは、グローバルESGバランスファンドの各コースの設定日(2020年11月30日)を指します。

騰落率

期間	ファンド
1か月	1.8%
3か月	6.3%
6か月	9.2%
1年	19.4%
3年	29.2%
設定来	31.7%

・騰落率の各計算期間は作成基準日から過去に遡った期間としております。
 ・設定来の騰落率は、グローバルESGバランスファンドの各コースの設定日(2020年11月30日)の基準価額との比較で計算しています。

資産内容

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
アメリカ	81.2%
オランダ	8.2%
フランス	3.5%
アイルランド	1.7%
オーストラリア	1.1%
その他の国・地域	0.5%
その他の資産	3.7%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
 ※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

格付別配分	
格付	純資産比
AAA	0.9%
AA	3.8%
A	26.6%
BBB	64.9%
BB以下	0.0%
その他の資産	3.7%
合計	100.0%

・格付はS&P社、ムーディーズ社、フィッチ社のいずれかの格付機関の最も高い格付によります。

発行体別配分(上位10位)		
発行体	業種	純資産比
NXPセミコンダクターズ	情報技術	2.9%
CNHインダストリアル	資本財・サービス	2.9%
ヘルスピーク	金融	2.6%
スターバックス	一般消費財・サービス	2.6%
フォルクスワーゲングループ・アメリカファイナンス	一般消費財・サービス	2.5%
サイモン・プロパティグループ	金融	2.4%
ネクストエラエナジー・キャピタルホールディングス	公益事業	2.4%
メルセデス・ベンツ・ファイナンス・ノース・アメリカ	一般消費財・サービス	2.4%
エネル	公益事業	2.4%
フェデックス	資本財・サービス	2.4%
合計		25.5%

組入発行体数: 58 銘柄

債券種別配分	
米ドル建て社債	96.3%
米ドル建て国債	0.0%
その他の資産	3.7%
合計	100.0%

ポートフォリオ特性値	
平均最終利回り	5.2%
平均デュレーション	6.4年

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等の各特性値(最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したもの(現地通貨建て)です。
 ・最終利回りおよびデュレーションは、原則として繰上償還(次回コール日に償還)された場合の数値を使用しています。市場慣行等により適切と思われる日に償還されるものとして計算する場合があります。
 ・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。

組入発行体の紹介

【発行体】スターバックス

【概要】

米国のコーヒーチェーンで世界各国でビジネスを展開しています。高い知名度に裏打ちされたブランド力を持つ企業であり、店舗網の主力は米国ですが、日本を含む海外でも幅広く展開しています。家でも職場でもない「サードプレイス」をビジネス・コンセプトとしています。

【ESGの取り組み】

温室効果ガス削減への取り組みとして、将来的にカーボンニュートラル(炭素中立)なコーヒー豆の実現を目指しています。また、水資源の持続可能性に関する取り組みとして、国連グローバルコンパクトによるCEO(最高経営責任者)ウォーター・マニフェストにも参加しています。こうした取り組みは同社にとって重要な原料の将来的な安定調達に資する取り組みであると考えられます。



画像はイメージです

*当資料は、発行体の公表する情報等を基に野村アセットマネジメントが作成しております。

(注)当資料は組入発行体の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、その他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

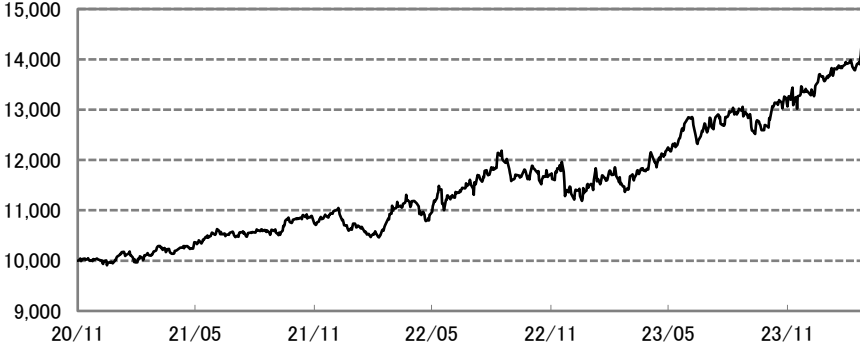


「米ドル建てESG新興国国債 マザーファンド」の運用実績

2024年3月29日 現在

基準価額の推移

* 当ファンドの設定日前日=10,000として指数化:日次



* 当ファンドの設定日とは、グローバルESGバランスファンドの各コースの設定日(2020年11月30日)を指します。

騰落率

期間	ファンド
1か月	2.5%
3か月	6.6%
6か月	11.1%
1年	22.1%
3年	39.0%
設定来	42.6%

・騰落率の各計算期間は作成基準日から過去に遡った期間としております。
 ・設定来の騰落率は、グローバルESGバランスファンドの各コースの設定日(2020年11月30日)の基準価額との比較で計算しています。

資産内容

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
メキシコ	9.5%
インドネシア	8.7%
コロンビア	7.9%
チリ	7.7%
ドミニカ共和国	7.6%
ハンガリー	7.4%
パナマ	7.3%
ペルー	7.1%
ルーマニア	7.1%
南アフリカ	6.4%
その他の国・地域	20.0%
その他の資産	3.2%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

投資国数: 24 カ国

格付別配分	
格付	純資産比
AAA	0.0%
AA	0.5%
A	3.9%
BBB	62.1%
BB以下	30.4%
その他の資産	3.2%
合計	100.0%

・格付はS&P社、ムーディーズ社のいずれかの格付機関の最も高い格付によります。

債券種別配分	
国債	76.8%
準ソブリン債	20.0%
その他の資産	3.2%
合計	100.0%

ポートフォリオ特性値	
平均最終利回り	6.4%
平均デュレーション	6.9 年

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等の各特性値(最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したものの(現地通貨建て)です。
 ・最終利回りおよびデュレーションは、繰上償還(初回コール日に償還)された場合の数値を使用しています。
 ・デュレーション: 金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。

組入国の紹介

【国名】 インドネシア

【概要】
 インドネシアは、東南アジアに位置する島国で、人口は2億人を超え、イスラム教が最も多く信仰されている大国です。主要な産業は製造業、農林水産業などが占めます。また、エネルギー資源や鉱物資源にも恵まれ、石炭や天然ガス、スズなどの採掘量も多い点特徴です。

【ESGの取り組み】
 インドネシアでは、脱炭素化および排出削減への取り組みとして、国のエネルギーミックスに占める再生可能エネルギーの割合の引き上げ目標を掲げ、2060年までのカーボンニュートラルの達成を目指しています。そうした中で、国営電力会社は、炭素中立目標の達成に向けて、化石燃料発電所の段階的廃止、再生可能エネルギーの導入などを推進しています。このような持続的な経済発展を目指した電源の開発・分散化等は、同国の長期的な信用力向上に資すると考えています。



画像はイメージです

* 当資料は、発行国の公表する情報等を基に野村アセットマネジメントが作成しております。

ファンドは、植動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

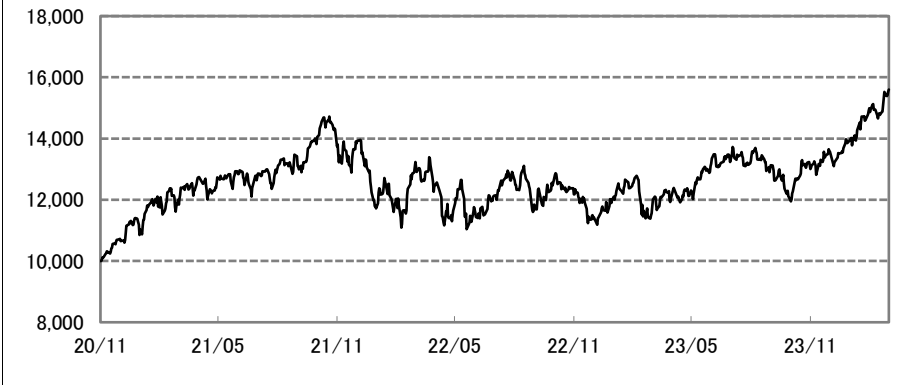


「ACI ESGグローバル小型株 マザーファンド」の運用実績

2024年3月29日 現在

基準価額の推移

* 当ファンドの設定日前日=10,000として指数化: 日次



* 当ファンドの設定日とは、グローバルESGバランスファンドの各コースの設定日(2020年11月30日)を指します。

騰落率

期間	ファンド
1カ月	4.9%
3カ月	14.9%
6カ月	18.8%
1年	29.9%
3年	29.6%
設定来	56.0%

・騰落率の各計算期間は作成基準日から過去に遡った期間としております。
 ・設定来の騰落率は、グローバルESGバランスファンドの各コースの設定日(2020年11月30日)の基準価額との比較で計算しています。

資産内容

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
アメリカ	52.1%
日本	8.2%
カナダ	8.1%
イギリス	4.2%
イスラエル	2.6%
その他の国・地域	23.2%
その他の資産	1.6%
合計(※)	100.0%

・国・地域はACIによります。
 ※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

セクター別配分	
セクター	純資産比
一般消費財・サービス	17.0%
資本財・サービス	15.8%
情報技術	14.2%
金融	13.0%
ヘルスケア	8.7%
その他のセクター	29.6%
その他の資産	1.6%
合計	100.0%

・セクターはACIによります。

組入上位10銘柄		
銘柄名	セクター	純資産比
トール・ブラザーズ	一般消費財・サービス	1.8%
iシェアーズMSCIインド・スモールキャップETF	ETF	1.5%
サイバーアーク・ソフトウェア	情報技術	1.5%
インターメディアエイト・キャピタル・グループ	金融	1.5%
アゼク	資本財・サービス	1.5%
ライマン・ホスピタリティ・プロパティーズ	不動産	1.4%
エバコア	金融	1.4%
シュワブ米国小型株ETF	ETF	1.3%
シュワブ・インターナショナル小型株ETF	ETF	1.3%
ナテラ	ヘルスケア	1.3%
合計		14.4%

・セクターはACIによります。

組入銘柄数: 137 銘柄

ポートフォリオ特性値

配当利回り(年率)	2.2%
-----------	------

・配当利回り: 組入銘柄の配当利回り(課税前、実績配当ベース)を組入比率で加重平均して算出しております。

組入銘柄の紹介

【銘柄名】 エバコア(米国)

【概要】

投資銀行。多国籍企業に対し、合併、買収、企業分割、再編、その他企業取引に関する顧問サービスを提供しています。世界各国の機関投資家・出資機関・個人を対象に、投資運用、独立フィデューシャリー、および受託の各サービスを展開しています。

【ESGの取り組み】

同社は、顧客のESG(環境・社会・企業統治)レビューやESG課題に関する株主とのエンゲージメント戦略など、サステナビリティ分析に関する健全な体制を整えています。さらに、投資運用ビジネスにおいては、顧客のサステナビリティ・ニーズを明確にし、それに応じて株式や債券のコア戦略をカスタマイズしています。ポートフォリオ構築における検討材料として、サステナビリティに関するソート・リーダーシップを顧客に提供しています。このような取り組みが同社の利益成長に繋がると考えています。

* 当資料は、ACI等の提供情報を基に野村アセットマネジメントが作成しております。

(注) 当資料は組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。



画像はイメージです

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様にご帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

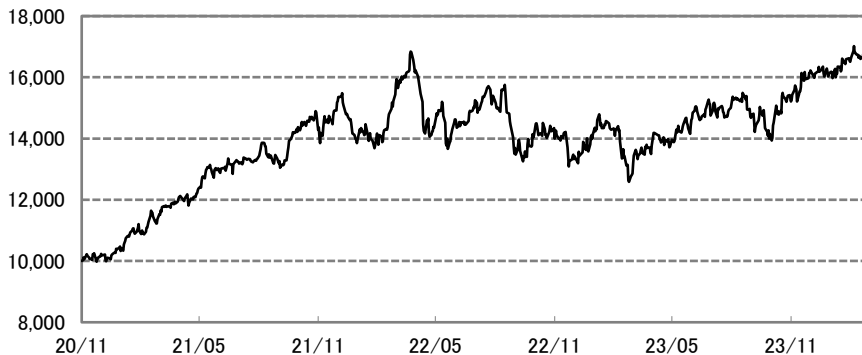


「ACI ESGグローバルREIT マザーファンド」の運用実績

2024年3月29日 現在

基準価額の推移

* 当ファンドの設定日前日=10,000として指数化:日次



* 当ファンドの設定日とは、グローバルESGバランスファンドの各コースの設定日(2020年11月30日)を指します。

騰落率

期間	ファンド
1カ月	4.6%
3カ月	7.0%
6カ月	17.5%
1年	29.2%
3年	48.9%
設定来	73.6%

・騰落率の各計算期間は作成基準日から過去に遡った期間としております。
 ・設定来の騰落率は、グローバルESGバランスファンドの各コースの設定日(2020年11月30日)の基準価額との比較で計算しています。

資産内容

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
米国	73.1%
豪州	7.7%
日本	6.1%
イギリス	5.0%
シンガポール	2.8%
その他の国・地域	3.1%
その他の資産	2.3%
合計(※)	100.0%

・国・地域はACIによります。
 ※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

セクター別配分	
セクター	純資産比
産業用施設	20.0%
商業施設	15.1%
データセンター	14.7%
賃貸住宅	14.0%
ヘルスケア	8.8%
その他のセクター	25.2%
その他の資産	2.3%
合計	100.0%

・セクターはACIによります。

組入上位10銘柄		
銘柄名	セクター	純資産比
プロロジス	産業用施設	8.4%
エクイニクス	データセンター	7.0%
ウェルタワー	ヘルスケア	5.8%
デジタル・リアルティ・トラスト	データセンター	5.8%
アバロンベイ・コミュニティーズ	賃貸住宅	4.2%
サイモン・プロパティーズ・グループ	商業施設	4.0%
グッドマン・グループ	産業用施設	4.0%
エッセンシャル・プロパティーズ・リアルティ・トラスト	商業施設	3.5%
アイアンマウンテン	スペシャルティ	3.4%
パブリック・ストレージ	個人用倉庫	3.0%
合計		49.1%

・セクターはACIによります。

組入銘柄数: 49 銘柄

ポートフォリオ特性値

配当利回り(年率)	3.4%
-----------	------

・配当利回り:配当金等をもとに算出される各銘柄の配当利回りに組入比率を掛けたものを年率で表示したものです。配当金等は、税金等を控除しておりません。

組入銘柄の紹介

【銘柄名】エッセンシャル・プロパティーズ・リアルティ・トラスト(米国)

【概要】

米国でサービス業およびスキルをベースとする事業向けに、単一テナント型の長期的なネットリース不動産を保有・取得・管理しております。

【ESGの取り組み】

同社は従業員の多様性を重視しており、従業員に占める女性の割合は42%、同じく管理職においては70%となっております。また、取締役会において、独立取締役の割合は約90%となっております。環境面においては、テナントに対して、省エネ照明や、節水システムを導入し、ソーラー発電設備や、EV(電気自動車)充電ステーションも設置しております。また、テナントのエネルギー消費をモニタリングするシステムも導入し、効果的な戦略の策定と目標の設定に取り組んでおります。こうした取り組みは環境意識の高い顧客にとって魅力的で、同社の業績向上につながるものと考えられます。



画像はイメージです

* 当資料は、ACI等の提供情報を基に野村アセットマネジメントが作成しております。

(注)当資料は組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様にご帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○小型株市場、世界REIT市場、先進国社債市場、新興国国債市場は月間で値上がりとなりました。米欧の経済指標から景気の底堅さが意識される中、FOMC(米連邦公開市場委員会)において2024年の政策金利について3回の利下げ見通しが維持されたことや、複数のECB(欧州中央銀行)高官が将来的な利下げに言及したことなどを背景に、4市場とも堅調に推移しました。

○米ドル・円レートは、日銀が緩和的な金融政策を維持する見通しを示し、日米金利差の拡大期待が高まったことなどから、円安・米ドル高となりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額(分配金再投資)騰落率は、為替ヘッジあり年2回決算型 +2.33%、為替ヘッジなし年2回決算型 +3.18%、為替ヘッジあり隔月分配型 +2.31%、為替ヘッジなし隔月分配型 +3.18%となりました。

○「為替ヘッジあり」の基準価額変動に対しては、全てのマザーファンドがプラスに寄与しました。

○「為替ヘッジなし」においては、為替市場での円安・米ドル高がプラスの寄与となりました。

今後の運用方針 (2024年3月29日現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

投資先マザーファンドの運用方針です。

○米ドル建てESG先進国社債 マザーファンド: 各種の経済指標が概ね堅調な内容となる中で、クレジットスプレッド(利回り格差)は底堅い動きとなりました。金融引き締め政策の長期化から、経済活動の減速を通じて企業業績への影響が懸念されますが、足元の企業業績は底堅く推移していることから大幅な信用力の悪化には繋がらないと想定されます。

○米ドル建てESG新興国国債 マザーファンド: 一部のファンダメンタルズ(経済の基礎的条件)が脆弱な新興国を除き、相対的にファンダメンタルズが堅実である国については、クレジットスプレッドは安定的に推移するものと想定しています。今後も米国の金融政策の動向、個別新興国の信用力とクレジット市場の動向を注視しながら運用を行ないます。

○ACI ESGグローバル小型株 マザーファンド: 小型株は大型株と比較してバリュエーション(投資価値評価)が割安な水準にあることや収益の成長見通しに対する期待感などがある一方で、引き続き、欧米におけるインフレ動向や各国の金融政策に注視して参ります。ファンドは引き続き、ESGの観点も含めた多角的な視点で各企業の成長力を分析し、安定的な成長が見込める企業に投資を行ないます。

○ACI ESGグローバルREIT マザーファンド: 米国ではFRB(米連邦準備制度理事会)の金融政策に加え、パウエルFRB議長など金融当局者の発言の影響が高まっており、引き続きインフレ動向を注視して参ります。また、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が長期化していることから、世界景気に与える影響などにも注視して参ります。引き続き、サステナブル(持続的成長)テーマに着目し、成長力の高いグローバル・リートに投資を行なって参ります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

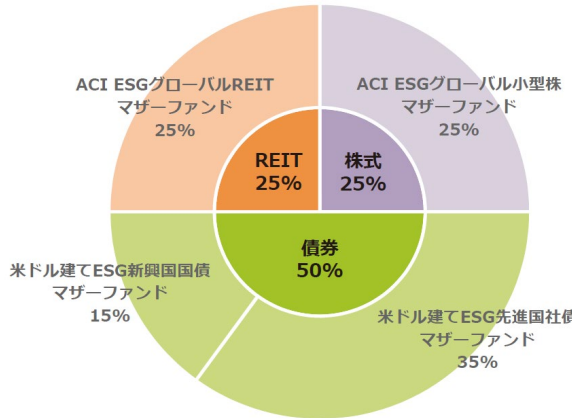
商号 野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドは、ESG*を投資対象選定の主要な要素としており、「ファンドの特色」にその詳細を記載しています。
 ※ ESGとはEnvironment(環境)、Social(社会)及びCorporate Governance(企業統治)の総称です。

ファンドの特色

- 信託財産の成長を目的に運用を行なうことを基本とします。
- 世界各国(新興国を含みます。)の株式*1、先進国の企業(金融機関を含みます。)が発行する米ドル建ての社債等*2、米ドル建ての新興国債等*3、世界各国(新興国を含みます。)の不動産関連有価証券*4を実質的な主要投資対象*5とします。
 ※1 DR(預託証券)を含みます。DRはDepositary Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。
 ※2 期限付劣後債、永久劣後債、優先証券(ハイブリッド証券)を含みます。
 ※3 国債、政府保証債、政府機関債等を含みます。
 ※4 世界の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券(一般社団法人投資信託協会規則に定める不動産投資信託証券をいいます。)および不動産ローン担保証券等に投資するモーゲージREIT等(総称して「REIT」といいます。)ならびに不動産に関連する株式およびETFをいいます。
 ※5 「実質的な主要投資対象」とは、「ACI ESG グローバル小型株 マザーファンド」、「米ドル建てESG 先進国社債 マザーファンド」、「米ドル建てESG 新興国債 マザーファンド」、「ACI ESG グローバルREIT マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 「グローバルESGバランスファンド」は、分配頻度、為替ヘッジの有無の異なる、4本のファンドで構成されています。
- 各マザーファンドの運用にあたっては、ESGの観点から投資する銘柄を決定します。なお、各マザーファンドへの投資比率は以下を基本とします。



- 各マザーファンドの運用にあたっては、それぞれ以下の委託先に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

マザーファンド名	主要投資対象	運用会社
米ドル建てESG先進国社債 マザーファンド	先進国の企業(金融機関を含みます。)が発行する米ドル建ての社債等(期限付劣後債、永久劣後債、優先証券(ハイブリッド証券)を含みます。)	ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッド
米ドル建てESG新興国債 マザーファンド	米ドル建ての新興国債等(国債、政府保証債、政府機関債等を含みます。)	ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッド
ACI ESGグローバル小型株 マザーファンド	世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証券)を含みます。)	アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インク
ACI ESGグローバルREIT マザーファンド	世界各国(新興国を含みます。)の不動産関連有価証券	アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インク

■ファンドにおける銘柄選定■

原則としてファンドが組み入れる各マザーファンドは、投資対象銘柄のESG特性を銘柄選定の主要な要素とします。

* 投資対象銘柄のESG特性を考慮してポートフォリオ構築を行なう際の制約要因やリスクについては、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご参照ください。

- 「為替ヘッジあり」においては、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ(先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。ただし、代替ヘッジによっても為替変動リスクの低減の効果が小さいあるいは得られないと判断した通貨については、為替ヘッジを行わない場合があります。
- 「為替ヘッジなし」においては、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
- 効率的な運用を行なうため、債券先物取引等のデリバティブ取引をヘッジ目的外の利用を含め実質的に活用する場合があります。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、植動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

●ファンドはマザーファンドを通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。

■スチュワードシップ方針■

＜米ドル建てESG先進国社債 マザーファンドおよび米ドル建てESG新興国国債 マザーファンド＞

各マザーファンドでは、ESG課題を持つと考える債券の発行体に対して、課題解決に向けた提案を実施していきます。野村アセットマネジメントは日本版スチュワードシップ・コードに署名しており、2011年には国連責任投資原則にも署名しています。また、ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッドはUK Stewardship Codeに準拠した運営を行なっています。

野村アセットマネジメントのスチュワードシップ方針およびノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッドのエンゲージメント方針の詳細は、以下のサイトにアクセスいただくとご覧いただけます。

* 野村アセットマネジメントのスチュワードシップ方針(「運用における責任投資の基本方針」)

https://www.nomura-am.co.jp/special/esg/responsibility_investment/basicpolicy.html

* ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッドのエンゲージメント方針

以下のサイト(「野村アセットマネジメントの責任投資」)より、ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッドのサイト(英語)にアクセスいただくとご覧いただけます。

<https://www.nomura-am.co.jp/special/esg/#namuk>

＜ACI ESGグローバル小型株 マザーファンドおよびACI ESGグローバルREIT マザーファンド＞

各マザーファンドでは、議決権行使とエンゲージメント(対話)を通じて、投資先企業の企業価値向上に資する、長期的な株主利益を尊重した経営を行なうよう求めます。

野村アセットマネジメントが議決権行使を担当し、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクがエンゲージメントを担当します。

* アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクのエンゲージメント方針の詳細は、以下のサイト(「野村アセットマネジメントの主なESGファンド」)内、「外部委託ファンドのスチュワードシップ方針」にある「グローバルESGバランスファンド」の「スチュワードシップの方針はこちら」より、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクのサイトにアクセスいただくとご覧いただけます。

<https://www.nomura-am.co.jp/special/esg/strategy/esglineup.html#esglineup4>

●「グローバルESGバランスファンド」を構成するファンド間でスイッチングができます。

●分配の方針

◆年2回決算型

原則、毎年5月および11月の18日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。

◆隔月分配型

原則、毎年1月、3月、5月、7月、9月および11月の18日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、利子・配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。

* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



プロセスチャート

ACI ESGグローバルREIT マザーファンド

ファンド独自の4つのサステナブル(持続的成長)テーマ(持続可能な生活、デジタライゼーション、革新的なヘルスケア、気候変動への対応)に関連する銘柄を選定後、トップダウンアプローチによる国・地域・セクター分析^{#1}と、ボトムアップアプローチによるESG評価を含む個別銘柄分析^{#2}を行ない、投資銘柄を選定します。

※1 世界各投資対象地域の経済、政策動向、為替相場、不動産市場の見通しなどを含みます。
 ※2 バリュエーション、アセットオリエンテッド、配当の安全性・安定性、収益力、バランスシートの健全性などを含みます。

REITの投資プロセス



ACI ESGグローバル小型株 マザーファンド

運用プロセスに「ネガティブ・スクリーニング」と「ESGインテグレーション」を組み入れ、ESG分析による成長の持続性を確認し、株価のダウンサイドリスクを抑制して銘柄を選定します。

株式の投資プロセス

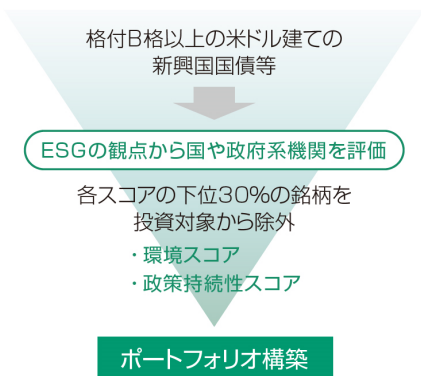


上記の投資プロセスは今後変更となる場合があります。

米ドル建てESG新興国債 マザーファンド

投資対象となる企業や国の環境問題への取り組み等をスコア化して、評価の低い銘柄を除外する仕組み(ネガティブ・スクリーニング)を、運用プロセスに組み込んでいます。クレジットアナリストによる定性評価やファンダメンタルズ分析、ESG評価、信用力、利回り水準等を勘案して投資銘柄を選定します。

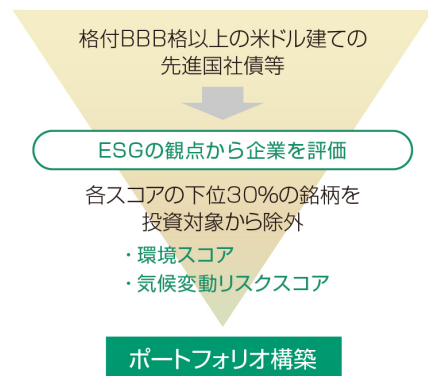
新興国債の投資プロセス



米ドル建てESG先進国債 マザーファンド

投資対象となる企業や国の環境問題への取り組み等をスコア化して、評価の低い銘柄を除外する仕組み(ネガティブ・スクリーニング)を、運用プロセスに組み込んでいます。クレジットアナリストによる定性評価やファンダメンタルズ分析、ESG評価、信用力、利回り水準等を勘案して投資銘柄を選定します。

先進国債の投資プロセス



各スコアの算出方法や名称等については、今後のESGに対する考え方等の変化に応じて見直される場合があります。上記の投資プロセスは今後変更となる場合があります。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



投資リスク

各ファンドは、株式、債券およびREIT(不動産投資信託証券)等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落、金利変動等による組入債券の価格下落、組入REITの価格下落や、組入株式の発行会社、組入債券の発行体および組入REITの倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、ESG投資に関するリスクなどがあります。
 ※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 無期限(2020年11月30日設定)
- 決算日および収益分配
 - 【年2回決算型】年2回の決算時(原則、毎年5月および11月の18日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
 - 【隔月分配型】年6回の毎決算時(原則、1月、3月、5月、7月、9月および11月の18日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1口単位または1円単位(当初元本1口=1円)
※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 各ファンド間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
 ・ニューヨークの銀行 ・ロンドンの銀行
 ・ニューヨーク証券取引所
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、NISA(少額投資非課税制度)の適用対象ファンドにおいてNISAを利用した場合には課税されません。ファンドはNISAの「成長投資枠」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.705%(税抜年1.55%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 *これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に
 応じて異なりますので、表示することができません。
 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)

<受付時間> 営業日の午前9時~午後5時

★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社

[ファンドの運用の指図を行なう者]

<受託会社> 野村信託銀行株式会社

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

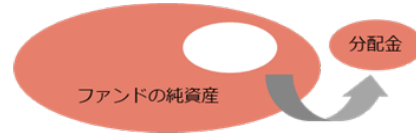
◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



分配金に関する留意点

● 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。

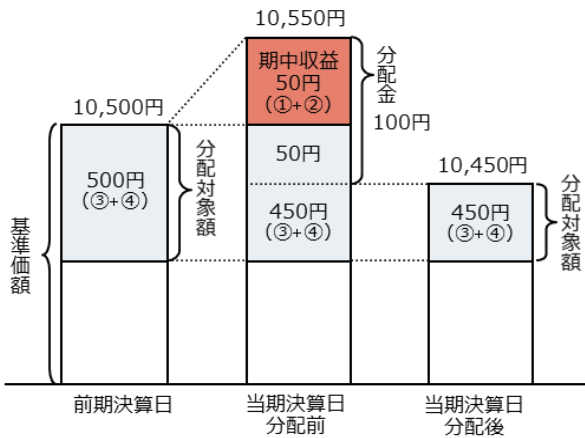


● ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

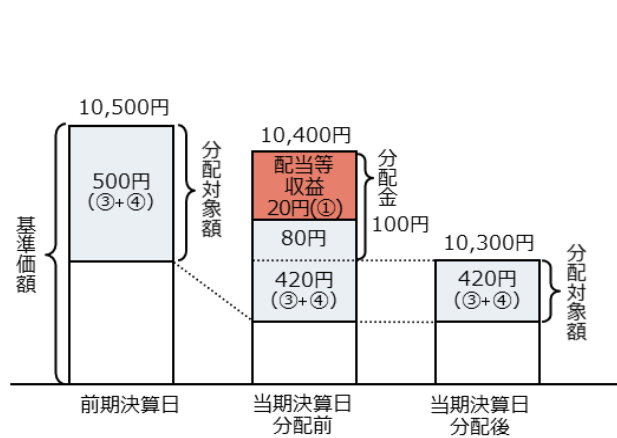
・ 計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

※ 分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合



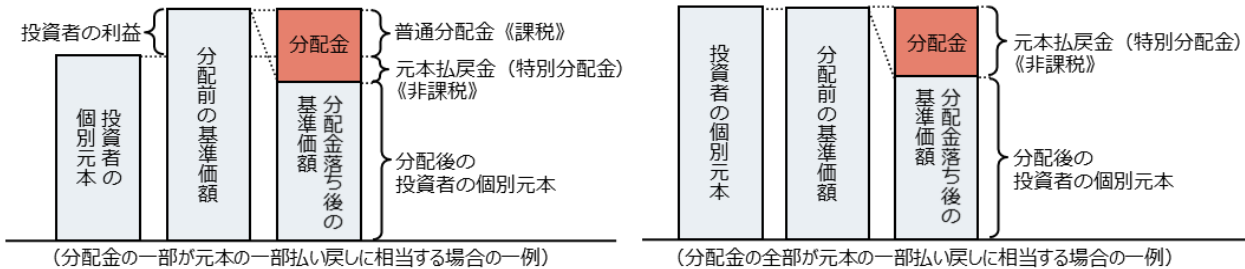
前期決算から基準価額が下落した場合



● 投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

普通分配金	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。 (普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。)
元本払戻金(特別分配金)	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の分配金の額が元本払戻金(特別分配金)となります。

◆ 投資者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。



分配金に関する留意点に記載の図はイメージ図であり、全ての状況について説明したものではありません。また、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆ 設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

グローバルESGバランスファンド(愛称:ブルー・アース)
 (為替ヘッジあり)年2回決算型/(為替ヘッジあり)隔月分配型/(為替ヘッジなし)年2回決算型/(為替ヘッジなし)隔月分配型

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社青森銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第1号	○			
株式会社みちのく銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第11号	○			
株式会社山形銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第12号	○			
株式会社東邦銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第7号	○			
株式会社群馬銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第46号	○		○	
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第43号	○		○	
株式会社常陽銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○		○	
株式会社筑波銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第44号	○			
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第38号	○			
株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第39号	○		○	
株式会社北陸銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第3号	○		○	
株式会社富山銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第1号	○			
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第5号	○		○	
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第7号	○		○	
株式会社三十三銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第16号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第10号	○		○	
株式会社滋賀銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第11号	○		○	
株式会社京都銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第10号	○		○	
株式会社池田泉州銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第6号	○		○	
株式会社紀陽銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第8号	○			
株式会社但馬銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第14号	○			
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第3号	○			
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○		○	
株式会社百十四銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第5号	○		○	
株式会社伊予銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第2号	○		○	
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第1号	○		○	
株式会社琉球銀行	登録金融機関	沖縄総合事務局長(登金)第2号	○			
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第6号	○		○	
株式会社北洋銀行	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第3号	○		○	
株式会社きらやか銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第15号	○			
株式会社福島銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第18号	○			
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第56号	○			
株式会社神奈川銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第55号	○			
株式会社長野銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第63号	○			
株式会社愛知銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○			
株式会社名古屋銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第19号	○			
株式会社中京銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第17号	○			
株式会社トマト銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第11号	○			
株式会社高知銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第8号	○			

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
 ※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

グローバルESGバランスファンド(愛称:ブルー・アース)
 (為替ヘッジあり)年2回決算型/(為替ヘッジあり)隔月分配型/(為替ヘッジなし)年2回決算型/(為替ヘッジなし)隔月分配型

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社福岡中央銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第14号	○			
株式会社長崎銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第11号	○			
株式会社豊和銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第7号	○			
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第21号	○			
京銀証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第392号	○			
ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2938号	○			
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第10号	○			
北洋証券株式会社	金融商品取引業者	北海道財務局長(金商)第1号	○			
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第36号	○			
第四北越証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第128号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第134号	○			
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第20号	○			
FFG証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第5号	○			○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
 ※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

グローバルESGバランスファンド(愛称:ブルー・アース)
 (為替ヘッジあり)年2回決算型/(為替ヘッジあり)隔月分配型/(為替ヘッジなし)年2回決算型/(為替ヘッジなし)隔月分配型

以下は、取次販売会社または金融商品仲介による販売会社です。

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社京都銀行 <small>(委託金融商品取引業者 京銀証券株式会社)</small>	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第10号	○		○	

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
 ※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。